

2017年10月16日

報道関係各位

EFPIA Japan(欧州製薬団体連合会)

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」 第 1 回 PASE AWARD 決定のお知らせ

EFPIA Japan(欧州製薬団体連合会)は、本年7月に設立した患者団体支援プログラム「PASE(Patient Advocacy Support by EFPIA Japan、以下「PASE」)」の一環として、日本の患者アドボカシーの発展に特に寄与する団体を選出し、総額 115 万円の助成金を提供する PASE AWARD を実施しています。第1回目となる本年、応募いただいた全29団体の活動について厳正な選考を行なった結果、「大賞」2団体、「健闘賞」3団体を以下の通り決定しましたのでお知らせいたします。

第1回 PASE AWARD

受賞名	受賞団体	応募内容の概要	助成金
大賞	一般社団法人	がんと就労の両立に関する患者調査の実施およ	50 万円
	CSR プロジェクト	び調査結果を用いた患者支援	
大賞	NPO 法人	ゲノム医療当事者団体の一元管理組織の立ち	50 万円
	クラヴィス アルクス	上げと疾患啓発	
健闘賞	一般社団法人	ヘルスリテラシーとセルフマネジメントスキルの獲得を	5 万円
	アレルギー患者の声を届ける会	目指す患者支援イベントの開催	
健闘賞	NPO 法人	持続的な国民皆保険のあり方を検討するための	5 万円
	肺がん患者の会 ワンステップ!	患者教育活動	
健闘賞	認定特定非営利活動法人	バイオ人工膵臓移植プロジェクトの社会的インパク	5 万円
	日本 IDDM ネットワーク	卜評価	

EFPIA Japan 会長であり、第1回 PASE AWARD の最終選考委員長を務めたオーレ・ムルスコウ・ベックは次のように述べています。「第1回 PASE AWARD に応募いただいた全ての団体に御礼申し上げます。応募内容は、疾患領域も活動規模も異なり、大賞決定は困難を極めましたが、いずれの活動も日本の医療社会において重要な役割を果たしていることに感銘を受けました。今後、受賞団体はもちろんのこと、応募いただいた患者団体各位と EFPIA Japan が協働し、日本の医療環境の整備に貢献していくことを願っています」。

第1回 PASE AWARD は、7月4日から8月31日にわたり、国内で法人格を有して活動する患者団体より PASE 助成金を用いた活動案を公募し、「日本全体の医療への貢献」、「疾患自体や関連する対応策の啓発有無」、「過去



の活動実績と比較して、提案されている活動の新規性」、「計画の実行可能性」、「提案内容内で占める PASE 助成金の重要度」の 5 つの評価項目に基づき選考を行ないました。その結果、疾患領域や活動規模が異なる 29 団体の中から 5 団体が選出され、最終選考会にてプレゼンテーションおよび質疑応答の内容が審議されました。 PASE AWARD 最終選考委員は、EFPIA Japan ボードメンバーと外部シニアアドバイザーの計 5 名によって構成され、評価項目を数値化の上、公平かつ客観的に大賞を決定しました。

大賞に選出された2団体には、EFPIA Japan よりそれぞれ50万円の助成金が提供されるほか、本年11月1日に予定されるPASE AWARD 授与式に出席いただきます。また、健闘賞に選出された3団体については、5万円の助成金とEFPIA Japan との情報交換の場が提供されます。PASE AWARD 授与式の詳細については、別途ご案内いたします。

なお、第1回 PASE に応募いただいた団体は下記の通りです。各団体の活動については、それぞれのホームページをご覧ください。

2017 年 PASE 応募 29 団体一覧(順不同)

応募団体名	疾患	URL
一般社団法人 全国ファブリー病患者と家族の	ファブリー病	http://www.fabrynet.jp/
会 (別称:ふくろうの会)		
特定非営利活動法人 Fine (ファイン)	不妊症	http://j-fine.jp/
NPO 法人相模原アレルギーの会	アレルギー	http://www.sagamihara-allergy.org/
認定特定非営利活動法人 乳がん患者友の	乳がん	http://www.nakagawak.jp/
会きらら		
NPO 法人 PID つばさの会	PID	http://npo-pidtsubasa.org/
一般社団法人 CSR プロジェクト	がん全般	http://workingsurvivors.org/
団体意向により非開示	XXXX	XXXX
特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー	がん全般	http://www.csc-japan.org/
NPO 法人日本呼吸器障害者情報センター	呼吸器疾患	http://www.j-breath.jp/
NPO 法人アレルギーを考える母の会	アレルギー	http://hahanokai.org/
一般社団法人全国パーキンソン病友の会	パーキンソン病	https://sites.google.com/site/jpdaorg/
特定非営利活動法人 肺高血圧症研究会	肺高血圧症	http://www.aphj.org/
NPO 法人 クラヴィス アルクス	遺伝性乳がん・卵巣がん	http://www.clavisarcus.com/
一般社団法人 日本 ALS 協会	筋萎縮性側索硬化症	http://alsjapan.org/
認定特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワ	1型糖尿病	http://japan-iddm.net/
- ク		



応募団体名	疾患	URL
特定非営利活動法人 日本多発性硬化症協	多発性硬化症	http://www.jmss-s.jp/
会(略称「日本 MS 協会」)		
認定 NPO 法人 難病のこども支援全国ネットワ	小児難治性疾患	https://www.nanbyonet.or.jp/
ーク		
一般社団法人日本癌医療翻訳アソシエイツ	がん全般	https://jamt-cancer.org/
一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会	心臓病	http://www.heart-mamoru.jp/
一般社団法人全国がん患者団体連合会	がん全般	http://zenganren.jp/
(略称:全がん連)		
NPO 法人トゥレット協会	トゥレット症候群	http://tourette-japan.org/
一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会	アレルギー	https://aalp201705.wixsite.com/aalp
認定 NPO 法人 オレンジティ	子宮頸がん	http://o-tea.org/
NPO 法人日本ホスピタル・プレイ協会	疾患全般	http://hps-japan.net/
NPO 法人 患者スピーカーバンク	疾患全般	http://npoksb.org/
NPO 法人腺友倶楽部	前立腺がん	http://pc-pc.org/
特定非営利活動法人 環境汚染等から呼吸器	呼吸器疾患	http://www.eparec.org/
病患者を守る会(エパレク)		
NPO 法人パンキャンジャパン すい臓がんアクショ	すい臓がん	http://www.pancan.jp/
ンネットワーク		
NPO 法人 肺がん患者の会 ワンステップ!	肺がん	http://www.lung-onestep.jp/

EFPIA Japan は、引き続き日本における「患者さん中心医療」のさらなる実現に向けて、尽力していきます。

###

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」について

「PASE(Patient Advocacy Support by EFPIA Japan)」は、EFPIA Japan の患者中心思考を具現化するため新たに設立した患者団体支援プログラムです。PASE は日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを支援していきます。PASE の一環として、EFPIA Japan は本年 PASE AWARD を実施し、患者アドボカシー(患者の権利を擁護する活動)の発展に寄与する団体の活動に総額 115 万円の助成金を拠出することといたしました。

(http://efpia.jp/link/1706_Notifcation_EFPIA_PASE_JP.pdf) 。

第1回 PASE 最終選考委員

● オーレ・ムルスコウ・ベック EFPIA Japan 会長(ノボ ノルディスク ファーマ株式会社)



- フィリップ・フォシェ EFPIA Japan 副会長(グラクソ・スミスクライン株式会社)
- ジャック・ナトン EFPIA Japan 理事(サノフィ株式会社)
- 三村まり子 EFPIA Japan ガバナンス・法務委員会 委員長(グラクソ・スミスクライン株式会社)
- 加藤益弘 東京大学トランスレーショナル・リサーチ・イニシアチブ(TR 機構)特任教授、EFPIA Japan シニアアドバイザー

欧州製薬団体連合会 (EFPIA) Japan について

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 24 社が加盟しています。2015 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 25%を占めています。EFPIA Japan の使命は、"革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する" ことです。 EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について

ベルギーの首都ブリュッセルに本部を置く EFPIA は、欧州で事業を展開する製薬業界の団体です。EFPIA に直接加盟する国の団体は 33 団体、主要な医薬品企業は 42 社ですが、EFPIA は世界中の人々のクオリティ・オブ・ライフを改善する新薬の開発・提供に専念する 1,900 社の声も代弁しています。

詳細は下記をご参照ください。

http://efpia.jp/(EFPIA Japan)

http://www.efpia.eu (EFPIA)

お問い合わせ先:

岡崎 紀子、EFPIA Japan 広報委員会 委員長 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

TEL: 03-6266-1700

Mail: no@novonordisk.com

倉橋 愉美子、EFPIA Japan 広報委員会

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー

アストラゼネカ株式会社 TEL: 03-6268-3857

Mail: Yumiko.Kurahashi@astrazeneca.com